

平成30年4月

定例教育委員会会議録

十日町市教育委員会

平成30年4月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時、会場
平成30年4月27日（金） 13時30分～14時20分
川西庁舎 4階 第1研修室
- 2 出席
蔵品泰治教育長、山口由美子委員、吉楽隆一委員、庭野三省委員、佐藤美佐子委員
- 3 説明のため出席した者
子育て教育部長（樋口幸宏）、文化スポーツ部長（富井敏）、教育総務課長（長谷川芳子）、学校教育課長（山岸一朗）、指導管理主事（山本平生）、生涯学習課長（鈴木規幸）、文化財課長補佐（石原正敏）、スポーツ振興課長（井川純宏）、情報館長（大島満）
- 4 報告・協議事項
(1) 報告事項
 - ・ 共催・後援等報告
 - ・ 報告第1号 十日町市理科教育センター所員の任命について
 - ・ 報告第2号 十日町市理科教育センター運営委員の委嘱について
 - ・ 報告第3号 十日町市中学校部活動指導員の委嘱について
 - ・ 報告第4号 十日町市学校運営協議会委員の任命について
 - ・ 報告第5号 十日町市学校支援地域コーディネーターの委嘱について
 - ・ 報告第6号 十日町市公民館運営委員の委嘱について
 - ・ 報告第7号 十日町市松之山郷民俗資料館の休館日の変更について
 - ・ 報告第8号 十日町情報館協議会委員の任命について
- 5 その他
(1) 最近の動きについて
 - ・ 教育長、各部長、各課長
(2) 5月の主な行事予定について
(3) 次回の教育委員会の開催日時
- 6 会議の内容
蔵品教育長
(1) 前回会議録の承認
署名委員：山口委員、庭野委員

(2) 会議録署名委員の指名
署名委員：庭野委員、佐藤委員

(3) 報告・協議事項
 - ① 共催・後援等報告
 - ・ 資料のとおり
 - ② 報告第1号 十日町市理科教育センター所員の任命について
蔵品教育長
 - ・ 事務局の説明を求めた。

山岸学校教育課長

- 資料に基づき説明

(特に質疑等なく了承された)

③ 報告第2号 十日町市理科教育センター運営委員の委嘱について

蔵品教育長

- 事務局の説明を求めた。

山岸学校教育課長

- 資料に基づき説明

(特に質疑等なく了承された)

④ 報告第3号 十日町市中学校部活動指導員の委嘱について

蔵品教育長

- 事務局の説明を求めた。

山岸学校教育課長

- 資料に基づき説明

庭野委員

- 今後は、指導員を増やす計画があるか。

山岸学校教育課長

- 今年度は4人であるが、今後は増やしていきたい。

庭野委員

- 学校が指導者を見つけるのか。

山岸学校教育課長

- そうである。

蔵品教育長

- 国の補助金がある。

山岸学校教育課長

- 国が3分の1、新潟県が3分の1の補助がある。補助を受けるためには、国と県が示すガイドラインに従うことが条件となる。例えば、平日の練習は2時間、週休日の場合は3時間、平日に1日と土日に1日の休みという基準に当てはまっているか。また、これにより教師の勤務時間が減っているかというような確認があり、その上で補助金を受けられる。

蔵品教育長

- そのルールの中に納まるように活動するということになる。

山岸学校教育課長

- その通りである。学校にはそのルールを説明し、了解のうえである。十日町市としてのガイドラインを今後作りたいと考えている。

蔵品教育長

- ・予算では4人ということであるが、要望はそれ以上あったのか。

山岸学校教育課長

- ・ちょうど4人ということになった。

(以上の質疑のあと了承された)

⑤ 報告第4号 十日町市学校運営協議会委員の任命について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

山岸学校教育課長

- ・資料に基づき説明

庭野委員

- ・3か校を兼ねている委員がいるが、兼ねることは構わないのか。

山岸学校教育課長

- ・はい。なお任期は1年であるが、充て職でなられている方は、年度末で交代となることもあると思うが、報告を省略させていただきたい。

蔵品教育長

- ・今後しっかりと運営しなければならない。研修会などを行っていくのか。

山岸学校教育課長

- ・報告第5号にあります。コーディネーターの研修を中心に実施したい。

蔵品教育長

- ・今年7月に湯沢町でコーディネーターの研修がある。そこにこの皆さんが参加できるのか。

山本指導管理主事

- ・湯沢町の研修は、会場の人数制限があり、十日町市からは10名程度と言われたが、大勢参加したいと要望したところ、30名程度は参加可能となった。

蔵品教育長

- ・学校と地域お互いにとって様々なことが実現するようになって欲しい。

(以上の質疑のあと了承された)

⑥ 報告第5号 十日町市学校支援地域コーディネーターの委嘱について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

山岸学校教育課長

- ・資料に基づき説明

庭野委員

- これも3か校を兼ねている委員がいるが、問題ないのか。

山岸学校教育課長

- 問題ない。ひとつの地区としてまとまっており、同じメンバーと一緒にやりたいという強い要望があり、実施要綱にも兼任を妨げるものはない。3校で別々の方を選んで3人でチームを組む方法もあるが、1人の方が良いという話になった。

吉楽委員

- コーディネーターの方々は、小中一貫の学区で集まることはあるのか。小学校と中学校のコーディネーターが、一緒に研修することなどはあるのか。

山岸学校教育課長

- 同一中学校区の各校の学校運営協議会は、制度上はそれぞれ別組織であるが、運用する中で合同会議をもつなど、地域にあった方法で運用したいと考える。

吉楽委員

- そのような運用ができることを教育委員会からコーディネーターに伝えて欲しい。

蔵品教育長

- できれば小中一貫教育の中で取り組んで欲しい。

山口委員

- 部活動指導員の方こそ、研修が必要ではないか。

山岸学校教育課長

- 先週、指導員に委嘱状を渡したが、それに合わせ第1回目の研修を行った。内容は、県のガイドラインに従うことや体罰のこと、公務員としての立場や態度などを伝えた。

(以上の質疑のあと了承された)

⑦ 報告第6号 十日町市公民館運営委員の委嘱について

蔵品教育長

- 事務局の説明を求めた。

鈴木生涯学習課長

- 資料に基づき説明

(特に質疑等なく了承された)

⑧ 報告第7号 十日町市松之山郷民俗資料館の休館日の変更について

蔵品教育長

- 事務局の説明を求めた。

石原文化財課長補佐

- ・資料に基づき説明

(特に質疑等なく了承された)

⑨ 報告第8号 十日町情報館協議会委員の任命について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

大島情報館長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑等なく了承された)

7 その他

(1) 最近の動きについて

- ・教育長、部長、各課長等が資料に基づき説明

(2) 5月の主な行事予定について

- ・資料に基づき説明

(3) 次回の教育委員会の開催日時

5月臨時教育委員会 5月18日(金) 16時30分から開催することに決定した。

5月定例教育委員会 5月29日(火) 13時30分から開催することに決定した。

以上で、14時20分に蔵品教育長が閉会を宣言した。

以上の会議録に誤りがないことを認め、ここに署名する。

会議録署名委員

会議録署名委員

会 議 書 記